

次号予告

特集 雇用の変化と21世紀への対応

21世紀雇用展望鳥瞰図試案

……………居樹伸雄(関西女学院短期大学)

豊かな時代に対応する人事管理の要件

……………津田達雄(経営開発研究所)

研究・技術系人材の雇用と処遇

……………福谷正信(生産性本部)

従業員の变化と人事制度の対応

—給与制度を中心として—……………太田和裕(YHP)

ブリヂストンの高齢化への取り組み

……………西村 保(ブリヂストン)

連載講座

ファイナンス理論とその応用(4)

……………C. Huang, 浦谷 規

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	高森 寛	青山学院大学
副委員長	高井 英造	三菱石油㈱
委員	相沢りえ子	㈱構造計画研究所
	上野 哲郎	関東学園大学
	大村 雄史	住友商事㈱
	片山 隆仁	防衛庁
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	川野幸三郎	日本ユニカー㈱
	木嶋 恭一	東京工業大学
	新村 秀一	住商コンピュータサービス㈱
	町原 文明	日本電信電話㈱
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢部 博	東京理科大学

編集後記 ●平成2年は世界にとってきわめて変化の多い年であったと思う。ゴルバチョフのデタント・ペレストロイカは、当事者もびっくりする速さで1年たらずして東西ドイツの統一を現実のものとし欧州の事情を一変しつつある。ソビエト・ロシアの経済改革は前途険しいものがあるが全欧州のこれからの1つの大目標であることは確かである。8月2日イラクのクweit侵攻は全世界を震撼させた。米国を中心とする多国籍軍の中東地域における展開など事態は急迫を上げつつある。石油の70%を中東におおぐわが国は政界、経済界ともその対応を急ぎつつある ●私事ではあるが、小生はここ数年、第1次第2次石油ショックにおいてわが国の産業界がどのように対応しその経験を生かしてかえって禍いを転じて福としてきたかを製造業に焦点をあてて分析し種々の機会に報告を行ってきた。今回の中東の変化に対しわが国の産業界が第1次第2次石油ショックの経験を生かし、経営およびそれを支える組織知能がどのように立ち向か

ってゆくか経営科学・ORの実践の場としてわれわれも積極的に参加すべきであろう ●別の視野から全世界が直面しつつある問題を考えてみよう。ドイツから酸性雨のため枯死した森林地帯の深刻な状況、東東アジア、中南米、アフリカからはすさまじい環境破壊のレポートが多くとどいている。今までの人類の「豊かさ」が「地球環境破壊」の代償のもとに支えられてきた事実がよくわかる。まさにグローバルなこれらの問題に、経営科学・ORが、限りなく進歩をとげつつあるエレクトロニクス技術のハードウェア、ソフトウェアを駆使してどのように貢献するか、平成3年以降のわれわれの最優先課題であると思う ●OR誌編集委員会では年回1、2主として土曜の午後「特集テーマ」のみに的をしぼって検討会を行ってきた。平成2年秋は11月中旬であったが、その視野をさらに広げるため、読者各位のご意見、ヒントをいただければ幸いである。

(川野幸三郎)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成3年1月号 第36巻 第1号 通巻361号

代表者 岡 久雄

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-815-3351(代) FAX 03-815-3352 〒113

編集人 高森 寛

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円,郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(546-1337)、日経弘報社(563-2241)へ